

餌入り製剤2種の  
同時放飼がハダニを  
きっちり防除!!

スパスパセット商品

# トリオバイタル

餌入りチリカブリダニ剤  
「スパイデックスバイタル」になり、  
さらに安定した防除効果!



捕食性天敵 農林水産省登録 第22232号  
**スパイカル EX**  
ミヤコカブリダニ剤 ×1本

捕食性天敵 農林水産省登録 第24696号  
**スパイデックスバイタル**  
チリカブリダニ剤 ×3本

スパスパ混用放飼器×1本  
漏斗×1枚

## 新生「トリオバイタル」で イチゴのハダニの悩みをスパッと解決

「トリオバイタル」は、「スパイカルEX (250mℓ) 1本」と  
「スパイデックスバイタル (100mℓ) 3本」のセット商品です。

### 混用放飼器利用のメリット

- 1m間隔での「より均一な放飼」が可能。
- 放飼作業時間の大幅短縮が可能。
- 天敵の株上での増殖開始が早い。



# 2つの天敵を組み合わせてハダニ類を防除

農林水産省登録 第22232号

天敵殺虫剤

## スパイカル® EX

ミヤコカブリダニ剤

250ml (5,000頭入)  
100ml (2,000頭入)

有効成分：ミヤコカブリダニ200頭/10ml  
性状：淡褐色粒  
包装：250ml(5,000頭入)、100ml(2,000頭入)ポリエチレン瓶



### 特長

飢餓耐性が高く、ハダニを待ち伏せて捕食します。  
[スケジュール放飼しても、定着します。]

餌ダニが入っているため、活性が高い状態でお届けできます。定着が良くなりハダニを効果的に抑制します。

果樹類・花き類のハダニ防除にも効果的です。

### 適用害虫と使用方法

2023年7月現在の登録

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ミヤコカブリダニを含む農薬の総使用回数
野菜類	ハダニ類	20~3000頭/100株*	発生初期	—	放飼	—
		100~1250ml/10a(約2000~25000頭)				
果樹類		2.4~12ml/樹(約48~240頭)				
花き類・観葉植物(施設栽培)		20~3000頭/100株*				
茶	カンザワハダニ	100~1250ml/10a(約2000~25000頭)				
		200ml/10a(約4000頭)				

\*苗床で使用する場合は、株数に応じて放飼量を調整してください。

農林水産省登録 第24696号

天敵殺虫剤

## スパイデックス® バイタル

チリカブリダニ剤

100ml (2,000頭入)

有効成分：チリカブリダニ2,000頭/100ml  
性状：淡褐色細粒  
包装：100mlポリエチレン瓶(2,000頭入)



### 特長

チリカブリダニの幼虫、若虫、成虫を含有

納品時の体色は“乳白色”だが、ハダニを捕食すると“赤色”に変化する

“餌”入りなので輸送品質が安定

栄養状態が良いのですぐに産卵を開始し、増殖が速く、ハダニを素早く防除

チリカブリダニの活性が高いので、より多くの個体がハダニ発生箇所に着

### 適用害虫と使用方法

2023年7月現在の登録

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チリカブリダニを含む農薬の総使用回数
野菜類(施設栽培)	ハダニ類	20~3000頭/100株*	発生初期	—	放飼	—
果樹類(施設栽培)		100~300ml/10a(約2000~6000頭)				
花き類・観葉植物(施設栽培、ただし、ばらを除く)		20~1000頭/100株*				
		100ml/10a(約2000頭)				
ばら(施設栽培)		100~2000ml/10a(約2000~40000頭)				

\*苗床で使用する場合は、株数に応じて放飼量を調整してください。

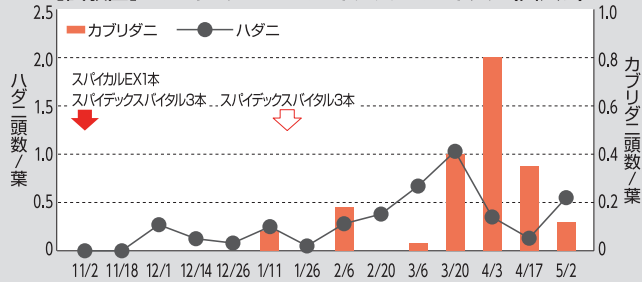
使用期限：3日(10~15℃で保存した場合)

### 同時放飼によるハダニ防除効果比較試験

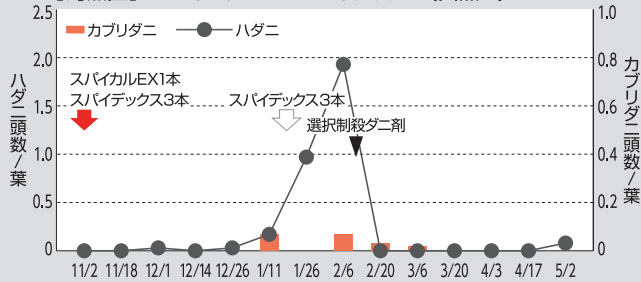
餌入り製剤になり、より高い効果を得られます!

2022-2023年 福岡県・イチゴ

【試験区】スパイカルEX+スパイデックスバイタル(餌入り)



【対照区】スパイカルEX+スパイデックス(餌無し)



試験区では追加放飼後にチリカブリダニが顕著に増加し、ハダニは低密度に抑制された。一方、対照区では1月下旬以降、ハダニが急激に増加した。また、追加放飼後のチリカブリダニの増加は緩慢であった。スパイデックスバイタルは定着性に優れることから、追加放飼後にチリカブリダニが速やかに増加し、ハダニを抑制したと考えられる。

農薬は正しく使しましょう ● ラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

アリスタライフサイエンス株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号  
TEL 03-5203-9350 FAX 03-5203-9349  
<https://www.arystalifescience.jp/>



最新の登録内容

23.08/TRIO-V0/A/Z